

資料1に関する意見・質問

| No | 内容 | 回答 | 回答課 |
|------|---|--|------|
| 【全体】 | それぞれの事業や講座の開催にあたって、各支所別や年齢・男女別等の参加状況がわかれば教えていただきたい。 | <p>【中央公民館】 「地域学びコーディネーター講座」では、概ね50～60代の受講者が多いです。男女比は半々ですが、支所地域からの受講は1割程度と少なくなっています。</p> <p>【スポーツ振興課】 各地域のコミュニティセンターを中心に様々なスポーツサークル、運動教室が開催されているほか、地域住民対象の多世代型スポーツイベントなどが行われています。</p> <p>【まちなかキャンパス長岡】 ・別添資料「まちなかキャンパス講座 令和5年度受講者アンケートまとめ」をご覧ください。 ・地域別では旧長岡地域が80%以上です。 ・年齢別では、小学生の受講が最も多く、次いで60歳代・70歳代の順となっています。 ・男女別では、ほぼ同数で差が見られません。</p> <p>【市民協働課】 コミュニティセンターが実施する事業や講座は多種多様で、対象や世代・性別を分けて開催する行事の他、子どもから高齢者まで世代を問わず参加できる行事（コミセンまつり、運動会、ウォーキング大会など）があります。近年は、高齢者を対象とするスマホ教室の開催するコミセンが増えております。</p> <p>【人権・男女共同参画課】 本課で実施の事業については各支所別や男女別での集計は取っておりません。</p> <p>【栃尾美術館展覧会事業及び普及事業】 市内、県内のほか、事業によっては県外からの来館者も多いです。</p> <p>【古文書解説事業・長岡市史双書を読む会】 市内、県内の中高齢者の男性が多いです。</p> | 【全課】 |

| No | 内容 | 回答 | 回答課 |
|------|--|--|------|
| 【全体】 | <p>各担当課様が各事業を、市民に寄り添い推進されていることが、全報告から観て取れました。さすが米百俵の長岡市だと感じ、一市民として感謝の念を抱きました。</p> <p>実際この半年、社会教育委員の視点で出来る限り社会教育関連のイベント事業に参加してみましたが、思ったほど参加者が集まらないイベントもあることを知り、とても残念に思いました。</p> <p>せっかく素晴らしい取組みをされているのに“知る人ぞ知る”状態にあるのではないかと感じ、本当にもったいないと思った次第です。「市民の学ぶチャンス」という観点においては、“機会損失”と言えるかもしれません。</p> <p>これからも市民のみなさまへの学ぶ機会提供のため、今まで以上に尽力されることと存じますが、より効果的な事業推進のため、「<u>自担当課において情報発信・受信について課題と認識されている事柄</u>と、もしあればその対策案」について、教えていただければと思います。(周知ニーズ・課題の把握)</p> | <p>【中央公民館】</p> <p>ホームページに講座やイベント情報を掲載したり、公共施設にチラシを置くだけでは、デジタルに弱い方には届きにくいですし、よほど興味のある方ではないと見つけてもらえません。可能な限り「まなび」の情報を集約することと、そこに手軽にアクセスできる環境が必要だと考えています。</p> <p>【スポーツ振興課】</p> <p>世代によって情報収集の媒体が異なるため、対象者に応じた情報発信の仕方が課題と認識しています。小中学生対象の場合は各学校へのチラシ配付やコメプラへの掲載。高校生・大学生には学校への周知依頼。全世代対象の場合は市政だよりや市LINE、メディアへのリリースなどを活用しています。</p> <p>【市民協働課】</p> <p>コミュニティセンターにおける情報発信は、基本的には紙媒体のコミセンだよりで行っていますが、より多くの方や若い世代にも活動に参加していただくには、周知の迅速化かつ効率化が課題と認識しています。</p> <p>そこで、今年度コミセン職員へのD X活用研修を実施したことにより、Instagramを導入するコミセンが増え、情報発信の強化につながる事が予想されます。また、情報の受信については、行事参加者へのアンケート等の実施により、課題の把握に努めております。</p> <p>(次ページへ続く)</p> | 【全課】 |

| No | 内容 | 回答 | 回答課 |
|------|--|---|-------|
| 【全体】 | <p>各担当課様が各事業を、市民に寄り添い推進されていることが、全報告から観て取れました。さすが米百俵の長岡市だと感じ、一市民として感謝の念を抱きました。</p> <p>実際この半年、社会教育委員の視点で出来る限り社会教育関連のイベント事業に参加してみましたが、思ったほど参加者が集まらないイベントもあることを知り、とても残念に思いました。</p> <p>せっかく素晴らしい取組みをされているのに“知る人ぞ知る”状態にあるのではないかと感じ、本当にもったいないと思った次第です。「市民の学ぶチャンス」という観点においては、“機会損失”と言えるかもしれません。</p> <p>これからも市民のみなさまへの学ぶ機会提供のため、今まで以上に尽力されることと存じますが、より効果的な事業推進のため、「<u>自担当課において情報発信・受信について課題と認識されている事柄と、もしあればその対策案</u>」について、教えていただければと思います。(周知ニーズ・課題の把握)</p> | <p>(前ページからの続き)</p> <p>【まちなかキャンパス長岡】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「まちなかキャンパス」を知らない方にいかに情報を届けるかが課題であり、特に若年層に届く情報発信が必要と考えています。 ・対応策としては、令和7年1月からInstagramアカウントを開設し、主に若者を意識した投稿を開始しています。 <p>【人権・男女共同参画課】</p> <p>市有施設へのポスター等の設置や市政だより、市ホームページ、SNSを活用して情報発信しています。さらに、人権擁護に携わっている人権擁護委員や関係団体へチラシを送付したり、他のイベント実施時に参加者へチラシの配布したりするなど、様々な機会を捉えて情報発信しています。また、より多くの方から参加していただくため、会場とオンラインを併用して講演会を実施しています。</p> <p>【中央図書館】</p> <p>市政だより、ホームページやチラシなど、より一層情報発信に努めてまいります。</p> | 【全課】 |
| 1-① | <p>放課後子ども教室で先生を探しているが、人材バンク「まちの先生」の中からは見つからない。身近な地域の方々に謝金や交通費が些少であるため頼みづらいのが現実です。「地域版人材バンク」のようなものがあると登録する側も、依頼する側も気軽にできると思う。各コミセン単位とか、中学校区単位とか。</p> | <p>人材バンク「まちに先生」登録者の大半は市内在住の方であり、費用も「実費」や「応相談」の方も多いので、気になる先生や実施内容がありましたら、お気軽にお問い合わせいただきたいと思います。</p> <p>また、生涯学習ガイドブックでは、各コミセンで活動している団体の情報が掲載されています。現在、全団体に対して各団体の活動に子どもの受入れができるか照会をしていますので、このような団体に協力を求めるなど、地域の資源をうまく活用する提案を進めていきたいと思っています。</p> | 文化振興課 |

| No | 内容 | 回答 | 回答課 |
|-----|--|--|-------|
| 1-① | <p>(1)今回登録してみたいと思い初めてHPを拝見しました。見やすいとは思いますが、いくつかタイトルが曖昧で選びづらさにもなるのではないかと思います。第二回委員会・評議会のファシリテーションでも話が出ましたが、より活用されるためには「受講する側のニーズや見せ方」が大事なのではないかと。そういったことも含め、PTA役員としてだけの見方ですが、名前・タイトル・内容だけの一覧表があると、市P連から各学校に新年度に送られ、毎年変わる役員が各学校・ブロック・市P連での事業で講師を選ぶ際に参考になり、より活用されるのではないかと思います。</p> <p>(2)各地域の公民館・コミセンで地域にいる、講師ができる方々を把握していたり情報を頂くこともできたりするのでしょうか？</p> | <p>(1)一覧表のご提案ありがとうございました。生涯学習ガイドブックも含め、エクセルの一覧表を掲載します。</p> <p>(2)定期的にコミセンには、情報提供を求めている、引き続きコミセン等と連携を図ります。</p> | 文化振興課 |
| 1-① | <p>まちの先生「積極的に広報を行い」、生涯学習ガイドブック「チラシ配布や情報掲示を行っている」が、認知度アップが課題とある。どのような広報活動や情報掲示をしたのか、今後どの様にしていきたいのか。</p> | <p>学校のPTAや保育園の保護者会の役員の交代時期にチラシ配布を依頼したり、放課後子ども教室や母子推進員の活動に活用していただくよう担当課に依頼しています。そのほか、まちキャン講座での活用を提案したり、ニーズがありそうな団体に対して情報提供を積極的に行っています。</p> <p>また、市政だよりやHP、各子どもの使用するタブレットに表示されるこめプラへの掲示、イオンのデジタルサイネージ、アオーレ総合窓口の広告モニター画面での放映を行っています。</p> <p>多くの情報が溢れている中で、いかに手に取ってもらえるか、目にしてもらえるか、頭を悩ませています。費用をかけずに、見てもらえる方法を委員からもアイデアをいただけるとありがたいです。</p> | 文化振興課 |
| 1-② | <p>図書館に関しては、様々な素晴らしい取組で敬服いたします。気になるのはミライエの互尊文庫との関わりです。同じようなことをしていて、連携が無いとすれば無駄が生じるように感じました。</p> | <p>互尊文庫は、長岡市内図書館とコンセプトが違いますが、長岡市図書館の一つであります。</p> <p>また、互尊文庫とは日ごろから連携し、来館者に寄り添った図書館運営に努めております。</p> | 中央図書館 |
| 1-② | <p>息子が持ち帰ってきた「中高生向けマガジン」が良かったです。職場体験者による短い文でのおすすめ紹介等が見やすかったです。</p> | <p>引き続き、気軽に手に取っていただけるよう、内容を工夫してまいります。</p> | 中央図書館 |

| No | 内容 | 回答 | 回答課 |
|------|--|--|----------------------|
| 2-①② | 人材の育成とその活用をセットとして考える方向は一層深めてほしい。 | ご指摘いただいたとおり、人材育成だけに留まらず、その活用あるいは活動の支援を併せて行えるよう今後も研究していきます。 | 中央公民館 まちなかキャンパス長岡 |
| 2-② | まちなか大学院修了者のその後、地域還元の事例などがありますか？ (手厚い学びの場が生かされている事例があるとよいと思います) | 「長岡の資源を見つけ、価値に変える」というテーマで実施した際、講座内で検討したイベント企画案を実際に受講生が実行に移したという事例があります。 | まちなかキャンパス長岡 |
| 2-② | 地域学びコーディネーター講座の「受講者企画講座」はとてもいいと思います。そこで、さらに一歩進められればと思つての提案です。今、「学び」というものが、広義になってきていると学びました。「自分のため」の学びだけではなく、人のため、地域のためにボランティアをするなどの活動も「学び」と捉えることで、「自分の学びが地域の活性化につながる」という、「やりがい」に結びついた学びになるというものです。例えば、コミセンを中心に、自分たちの地域の課題を話し合い認識し、それをどう解決していくかを皆で考え、行動していくような取組が、そのまま「学び」につながるという考え方もしていけたらいいと思います。その意味で、企画講座のテーマの一つに「まちの活性化」を具体的に上げたらどうだろうか、などと考えました。 | ご意見のとおり、本講座における「学び」とは知識や技術を得る「学問」としての学びに限らず、協働・協同活動や非認知能力の向上も大切な「学び」と捉えています。そのような中で、第3期講座では「ぶっとび町内会長のぶっちゃけトーク」と題して、町内の活性化をテーマに講座を企画した受講者もありました。今後も受講者企画講座を検討してもらううえで、「まちの活性化」のような対話的講座も勧奨してまいります。 | 中央公民館 |
| 2-② | 地域学びコーディネーター講座は将来どのような形で地域に還元しようとしているのかが分かるが、まちなかキャンパス長岡事業はたいへんアカデミックな講座であるがどのような形で地域への還元を狙っているのでしょうか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・まちなか大学院は、空き家活用、メタバースによる長岡の活性化、地域資源活用といった地域課題に関わるテーマを設定して実施しています。受講生が、講義の中で研究した企画案を具体的に実行に移し、地域に関わっていく人材を育成することを目標としています。 ・一つの方策として、最終回の成果発表では、企画案に関連した業務の市担当部署をオブザーバーとして呼び、実務的な視点から見たアドバイス等を伝えられるようにしています。 | まちなかキャンパス長岡 |

| No | 内容 | 回答 | 回答課 |
|-----|---|---|----------|
| 3-① | 若者へのアピールに悩む地域団体のために、DX活用研修の成果を是非広く伝達してほしい。 | DX活用研修後に、InstagramなどのSNSによる情報発信を始めたコミュニティセンターもありますので、コミセン日より等で周知を図ります。なお、若者へのアピールに悩む地域団体のニーズに合わせた講師のあっせんなどは、市民協働センターまでお問い合わせください。 | 市民協働課 |
| 3-① | コミセン職員の研修はとても良いと思います。この研修で、各コミセンがInstagramで様々な画像を発信していて、どのようなことをやっているかが折々に分かります。大きな進展だと思いました。次の一步はと考えると、コミュニティ推進会議の内容の充実により、コミセン発信の内容はさらに充実すると感じます。あるコミセンは地域の課題について話し合う推進会議を開催していました。そこは、話し合って終わりとなっていました。内容を皆さんに伝えることで、地域の話題となる可能性もあります。 | コミセンからの情報発信については、行事等の開催結果だけでなく、地域の課題を広く共有することで課題解決の契機となる可能性もあることから、いただいたご意見をコミセンに共有します。 | 市民協働課 |
| 3-① | DX活用研修の手応えはどうだったか。今後のコミセンの活動に大いに活用されると考えるが、次年度以降はどうするのか。 | 研修を通して知識を習得し、実際に操作することで、苦手意識を払拭し、活用に向けて前向きな姿勢になりました。また、ツール等に触れてもらう良いきっかけづくりとなりました。 研修を受講し、すぐにInstagramやGoogleフォームを活用し、情報発信等しているコミセンもみられました。 次年度は集合形式の研修は予定していませんが、コミセン活動の促進に向けた施策を検討していきます。 | 市民協働課 |
| 3-① | 市民協働による地域力を生かしたコミュニティ活動の推進においてコミセン職員の資質向上や活動補助金交付は大切であると思うが、市民協働による地域づくりについて主役となる市民やコミ組織の運営委員などに対する啓発活動をさらに充実していく必要があるのではないだろうか。 | 市民やコミ組織の運営委員への啓発活動の充実については、今後の課題と認識しております。市民協働センターでは、市民活動に役立つ書籍やDVDの設置、動画を配信していますので、活用いただけるよう発信していきたいと思います。 | 市民協働課 |
| 4 | 放課後子ども教室の充実と学校との連携の推進をしたいと思っています。学校との連携は学校の負担が増えるので慎重にしなければいけないと思いますが、必須だとも思っています。 | ご意見のとおりであると考えます。 教師の負担を極端に増やすことなく管理運営の好事例の共有が図れるよう情報提供及び情報交換の場を設けたいと考えております。各地域においてもコミュニティ推進組織と学校関係者間で話し合いの機会をもっていただきたいと考えております。 | 子ども・子育て課 |

| No | 内容 | 回答 | 回答課 |
|-----|---|--|----------|
| 4 | 地区子ども会行事へのリーダー派遣の内容と成果を紹介いただきたい。 | 地域活動リーダー派遣事業の令和6年度の実績は、デイキャンプを2回開催し、キャンプファイヤーやレクリエーションを実施しました。 また、各地域の子ども会からの要請で、野外炊飯やクラフト、室内レクリエーションなど計6回に渡り火おこしや竹とんぼ制作の指導等を実施しました。参加者は主に小学生の親子でしたが、学校生活では体験できない活動を提供することによって、地域活動を活性化することができました。 そして、この活動にジュニアリーダーを派遣し、地域の子どもたちと一緒に活動したことで、未来のリーダーの養成につながったと考えております。 | 子ども・子育て課 |
| 5-② | コロナ禍の影響で祭りや塞の神等、地域の伝統文化の継承が危ぶまれる状況がある。この分野への補助・助成を考えてほしい。 | 民俗芸能などの指定文化財については、文化財として補助金を出す場合がありますが、政教分離の観点から祭りに補助・助成はできません。地域の伝統文化の継承が危ぶまれている状況にあるのは認識していますので、課題として検討したいと思います。 | 科学博物館 |
| 5-② | 郷土芸能に関しては、「蒼紫祭り」に参加する団体がありますが、そこに所属していない多くの団体が各地域にあります。まずは、伝統芸能保存にかかわる諸団体の横のつながりを作ることが大切だと思います。そこは、教育委員会の担当になるのか、科学博物館の担当なのかわかりませんが、連携して取り組むことで、「継承」を考えたときよりポジティブな取組が生まれるように思います。 | 各団体の横の連携は大事だと考えています。長岡市民俗芸能協会がありますので、協会の方と話し合い、団体の横の連携を広げていくように活動してもらいたいと思います。 | 科学博物館 |
| 6-④ | コミュニティスポーツ活動としては市内で、どのような種目・内容が行われていますか？ | 健康体操、フォークダンス、よさこい、ピラテス、ヨガ、インディアカ、バドミントン、ソフトバレーボール、卓球などの運動教室やサークル活動が行われています。 (参考) R5補助金活用事業 ・町内対抗のソフトボール、卓球などの大会 ・グラウンド・ゴルフ体験会 ・子ども向けのニュースポーツイベント ・ウォーキングイベント など | スポーツ振興課 |

| No | 内容 | 回答 | 回答課 |
|-----|--|--|---------|
| 6-④ | 地域住民の自主的なスポーツ活動を推進、活性化が図れているとあるが、具体的にどのような活動がなされたのか。 | 上記のように運動教室やサークル活動のほか、各地域のコミュニティ運営委員会などで企画されたスポーツイベントなどが行われています。 | スポーツ振興課 |
| 6-⑦ | 希望としてはスポーツの国際交流事業で子どもたちの観戦についての補助について、オリンピックパラリンピックが終了して特に観戦する試合がなくなったようですが、また機会が出てくればぜひ観戦、交流ができるといいなと思います。 | 東京オリンピック・パラリンピックでの交流を契機に、日本開催のR5世界水泳大会の事前合宿地として長岡市を選ぶナショナルチームも生まれているため、機会を捉えてスポーツの国際交流に取り組んで参ります。 | スポーツ振興課 |
| 6 | <p>スポーツに関しても様々な素晴らしい取組だと思えます。地域住民の主体的参加がさらに推進されればいいと思いました。</p> <p>寺泊地域として気になるのは寺泊体育館の閉鎖です。耐震に問題があるのは仕方ないことですが、長岡中心部から遠い寺泊なので、市民が気軽に使える体育館があると良いと思います。燕市は体育館で個人が無料でランニングしたり、設置されているフィットネス器具が使える等話を伺ったことがあります。団体に所属すればいいのでしょうか。</p> <p>寺泊支所の脇の体育館や小学校・中学校の体育館の有効利用を進めることはできないか。支所脇の体育館は団体利用のみで、団体も登録していないとかなり高額の使用料がかかると聞きました。</p> | <p>寺泊スポーツセンターにつきましては、旧寺泊高校体育館をスポーツ施設として引き継いだ経緯もあるため、ご質問いただいたような状況が続いており、今後利用実態に合わせて一連の見直しが必要であると考えております。</p> <p>現状では、平日日中の個人利用であれば団体利用も少なく空きがある状況なので、寺泊体育館が閉鎖されたことに伴う地域全体への影響を少しでも緩和できるよう今後検討して行きたいと思えます。</p> <p>なお、小中学校体育館の有効利用につきましては、平日休日ともに定期的に学校開放利用団体が活動しており、今後の休日の中学校部活動地域移行もあるため、個人での利用は難しい状況です。</p> | スポーツ振興課 |

| No | 内容 | 回答 | 回答課 |
|----|--|---|-----------------------------|
| 7 | <p>人権の今日的な問題を取り上げての研修は大切であると思う。これに加えて、外国人、障害者、子どもを「一人の市民として地域を担う大切な人材」という視点から、どのように地域社会が関わればよいのかという「長岡の市民協働」に帰する研修にならないものだろうか。</p> | <p>さまざまな人権問題の現状と課題、なぜそれらの問題が存在するのかなどの正しい知識を市民一人ひとりが持つとともに、人権について正しい理解を深め、互いの人権を尊重した行動がとれるよう、引き続き学習機会や情報の提供に努めてまいります。</p> <p>また、本市の「第2次長岡市人権教育・啓発推進計画」では、外国人市民、障害のある人、子どもなど、分野別で人権施策を定めています。例えば、外国人市民との交流イベントを開催することにより、市民の国際感覚の醸成と異文化への理解を深め、外国人市民が地域社会の一員として参加できる多様な機会の提供と多文化共生による魅力的な地域づくりにつなげることをとしています。他の分野についても同様に、市民一人ひとりがお互いの人権を尊重する意識を育む地域社会づくりに努めてまいります。</p> | <p>中央公民館 人権・男女共同参画課</p> |

資料2に関する意見・質問

| No | 内容 | 回答 | 回答課 |
|------------------|--|---|----------|
| 1 2 3 7 | <p>“新潟県社会教育委員の会議 審議まとめ“(R6年9月)では、地域の社会教育の在り方について5つの視点からまとめが成されています。</p> <p>https://www.pref.niigata.lg.jp/uploaded/attachment/422302.pdf 中でも、“リカレント学習“の観点からは、「キャリア教育」の重要性が謳われています。</p> <p>ワークキャリアのみならず『ライフキャリア』の重要性(=学校を卒業した後も学び続けることが重要で、“社会人のキャリア教育“が求められるということ)が謳われています。また、オンラインを活用したリスキリングやリカレント教育が広がることで地域格差という課題解決につながるとも書かれていますし、デジタルリテラシーの学習機会にも触れられています。</p> <p>人生100年時代とも言われる現代において、社会教育の将来像を見据えて、積極的・包含的に「ライフキャリア教育」についても長岡市社会教育の基本方針に明記して重点施策として取り組む必要があるのではないかと考えます。</p> <p>※基本方針2に「既存の生涯教育や社会教育の枠にとらわれない…」という文言が使われているので、当初から「明記せずとも包含されているという意味で今後も明記せず」という立場に立っているのであれば、この限りではありません。</p> | <p>『長岡市社会教育の基本指針』においては、「ライフキャリア教育」と明記しておりませんが、その精神は随所に散りばめられています。</p> <p>「1. 市民の自主的な学習活動の支援」では、市民力を活かした学びの情報提供や、図書館におけるレファレンス業務なども「ライフキャリア教育」にあたると思います。</p> <p>また、「2. 多彩なまなびの提供と人材育成」でも、市民ニーズを反映した学びの提供は「ライフキャリア教育」と捉えることもできていると考えています。</p> | 中央公民館 |
| 3 | <p>基本方針はとても良いと思いました。</p> <p>資料1の2-②にも関わりますが、「まなび」をどうとらえるか。行政側が提供してそこに参加する学びも大切ですが、ボランティアも含めた「多様な経験をする中で自分を磨く学び」が推進できれば…、「まなび」と「まちの活性化」がリンクする「まなび」で「やりがい」が生まれる学びが推進できれば…、と考えていますが、まだまだ、暗中模索です。その意味で、重点施策3は、とても大切だと思いました。もう少し具体化したいものだと感じます。</p> | <p>ご意見ありがとうございます。市民協働は「まなび」と「やりがい」を同時に得られる手法であると考えています。今後も長岡市の特色として市民協働を推進してまいります。</p> | 中央公民館 |
| 3 | <p>児童館・児童クラブが民営化されますが、行政のかかわりは変わらず継続される？施設の体制などが未だ決定していない様で利用者としても来年度の活動が読めないのですが。</p> | <p>令和7年度からの業務委託後も事業の実施主体は市であることに変わりありません。</p> <p>各クラブの人員体制につきまして、年度当初は概ね現在と同様の人員体制でスタートする方向で調整が進んでおります。活動内容につきましても、まずは従前の活動をベースにスタートする予定です。</p> | 子ども・子育て課 |

| No | 内容 | 回答 | 回答課 |
|-----|---|---|----------|
| 4 | 重点施策4については、学校教育課との連携が必須と感じています。義務教育段階から、「シチズンシップ教育」＝「大人と協働して地域のために仕事をする経験をする中で、子どもたちは『自分の生まれ育った地域を自分たちで盛り上げていきたい』と感じる」。そんな、教育をしていけたら10年後その地域は今の姿を維持できる、さらに発展しているかも、と思います。青葉台地域と寺泊地域で児童生徒意識調査をしたところ、「今の地域に住み続けたい」の肯定的回答は寺泊小で6割、青葉台地域は4割でした。逆の数値を考えると、住みたくない小中学校から思っている子が多数いる。深刻にならざるを得ません。 | 大人との協働の中で子どもたちが地域の良さを実感し、自分・他者・地域のために行動できる人に育つよう、学校教育課との連携はもとより、放課後の子どもたちに安全・安心で健やかな居場所づくりを推進する取り組みを地域の皆さまと続けてまいります。また同時に、放課後子ども教室の内容をより充実させるなど、子どもたちの地域への関心を高めるための手立てを講じてまいります。 | 子ども・子育て課 |
| 6-① | 「中学校の部活動地域移行における」等の文言を加筆してはどうか。 【理由】令和7年9月から実施される土日の部活動地域移行は、地域スポーツと学校部活動の連携の観点からも極めて重要だと考える。基本方針の中で、より明確にしたい。 | 下記のとおり文言を加筆します。 変更前：①学校体育と地域スポーツ活動の連携 変更後：①学校体育と地域スポーツ活動の連携、中学校部活動の地域移行を契機としたジュニアスポーツ活動環境の整備 【理由】 委員ご指摘のとおり、中学校部活動の地域移行は学校と地域の連携が重要であり、地域移行を契機に部活動に無い種目も含めて子どもたちがやりたいスポーツを選択できるように環境整備していく必要があるため、基本方針に加筆します。 | スポーツ振興課 |

資料3に関する質問と回答

| No | 内容 | 回答 | 回答課 |
|------|--|--|-------------------|
| 【全体】 | 7つの団体のうち5つで減額されている。総額も一昨年から減ってきている。活動に支障はないのか。 | <p>【子ども・子育て課】 市P連の減額は、地域対抗ソフトボール大会、インディアカ大会を来年度実施しないものであり、活動に支障はありません。</p> <p>【文化振興課】 補助金額は、団体と協議のうえ決定しているものと認識しています。また、活動を存続させるためには、補助金だけに頼る活動ではなく、独自で財源を見つけるなどの工夫も必要になってくると考えます。</p> | 子ども・子育て課 文化振興課 |
| 1 | PTA連合会の補助金が半額となったのはなぜか。 | 地域対抗ソフトボール大会、インディアカ大会を来年度実施しないためです。 | 子ども・子育て課 |
| 5 | 寺泊に関わってです。寺泊芸術文化協会の開催する「寺泊芸能祭」は寺泊小学校児童も参加します。寺泊小学校では伝統芸能授業で地域の方が講師として、5・6年の子どもたちに授業の中でボランティアで教えています。皆さん高齢者（70代～80代）でありながら大変頑張ってください。日中の授業のため、仕事の人は講師ができません。年間15回くらいなのに、ボランティアというのはあまりに講師の方に頼り過ぎていると感じています。補助金の謝金を上げることで、若い人がそれならやろうか…と思えるくらいになるとつながっていくと思われますが、このままでは、ここ1～2年で伝統芸能授業は途絶える可能性が大きいです。 | <p>小学校での指導は、寺泊芸術文化協会から加盟団体に依頼し、その加盟団体の会員が行っています。協会から加盟団体には些少ではありますが謝金をお渡ししています。</p> <p>また、寺泊芸術文化協会の補助金を含めた予算（使途）は、講師謝金の有無も含めて協会内部で十分にご検討いただきたいと考えています。</p> <p>小学校の伝統芸能授業の一環であれば、ようこそ「まちの先生」事業など他の事業の活用も一考ではないでしょうか</p> | 文化振興課 |
| 7 | よいた文化協会の「事業概要」欄には、主な具体的事業名が1～2事業掲載されているとよいと思います。 | <p>よいた文化協会は、1月末に臨時総会を開催し、加盟団体の減少等により2月末で解散することになりました。</p> <p>資料に掲載しましたが、令和7年度の事業の実施はありません。</p> | 文化振興課 |